

## 入学定員・試験の種類及び募集人数

入学定員	一般入試	一般公募推薦入試	社会人推薦入試	指定校推薦入試
100名	80名	10名	5名	5名

### 〔A〕 一般公募推薦入学試験 社会人推薦入学試験 について

#### 0 アドミッション・ポリシー（入学者受入れ方針）

「専門的な観点」及び「良い社会人の育成の観点」本学は、建学の精神である「真実・実用・忠実」の校訓「三実」に基づき、商業経済の実際的な専門職業に重きを置く大学教育を施し、実社会において有為の人材養成を目指しています。

この教育活動を通して「知識・理解」「思考・判断」「技能・表現」の観点から十分な評価を得られるに足る素質を持った人材、そして、良い社会人として本学を卒業していくことができる素質を持った人材を求めます。

そのために、本学では2年間の教育指導を行うにあたり、具体的には、次のような人物を求めています。

- (1) 短期大学で学ぶにあたり必要となる基礎的な学力とコミュニケーション能力を有している者。
- (2) 明確な目的意識を持ち、チャレンジ精神を発揮して自己の目標の実現のために努力する者。
- (3) 知的好奇心に富み、得た知識を仕事に活かして良い社会人として社会に貢献したいとの意欲を有する者。

#### 1 募集人員

一般公募推薦入学試験 10名      社会人推薦入学試験 5名

#### 2 出願資格

##### 【一般公募推薦入試】（スポーツ・資格・学業成績）

高等学校又は中等教育学校後期課程卒業生（2018年3月卒業見込み者を含む）で、下記の(1)、(2)、(3)の基準の内いずれか一つに該当する者

##### (1) スポーツ

全国大会（選抜、インターハイ、国体）出場者、若しくは各地区予選を経て地域ブロック大会（四国大会、九州大会等）に出場した者、又は、全国大会、地域ブロック大会に出場していない者で当該種目専門部長（委員長）等の認める実績を有する者

##### (2) 資格

以下のいずれかの資格を有する者

- ・簿記検定試験2級以上（日本商工会議所）、簿記実務検定試験1級（全国商業高等学校協会）、簿記実務検定1級（県商）
- ・基本情報技術者、応用情報技術者、ITパスポート（情報処理推進機構）
- ・実用英語技能検定準2級以上（日本英語検定協会）

- ※情報処理推進機構主催の試験のうち、ソフトウェア開発技術者の扱いは応用情報処理技術者、初級システムアドミニストレータの扱いはITパスポートに準じる
- (3) 学業成績  
 高等学校又は中等教育学校後期課程1年から3年までの全体の評定平均値が「3.5」以上の者（2018年3月卒業見込みの者は1年から3年1学期末又は前期末までの評定平均値とする）

### 【社会人推薦入試】

- 大学入学の資格を有し、下記の(1)、(2)、(3)の基準の内いずれか一つに該当する者
- (1) 職を有する者  
 2018年4月1日現在満20歳以上で、出願時に職を有する者（主婦又は主夫を含む）
- (2) 特筆すべき社会的経験を有する者  
 2018年4月1日現在満20歳以上で、特筆すべき社会的経験を有する者
- (3) 30歳以上の社会人  
 2018年4月1日現在満30歳以上で、特段の勉学意欲を有する者

## 3 審査の方法

提出書類、小論文（800字程度）及び面接によって審査し、合否を判定します。

## 4 審査実施要領

### (1) 日程表

- ① 出願期間：2017年11月13日(月)～2017年11月22日(水)
- ② 審査日：2017年12月3日(日)
- ③ 合格発表：2017年12月8日(金) 午前11時 本学
- ④ 合格通知：本人宛に郵送
- ⑤ 出願は、全て郵送（簡易書留・速達※巻末の封筒使用）によるものとし、窓口受付は行いません。なお、締切日当日の消印有効ですが、検定料の振込は、11月22日(水)午後3時までに金融機関窓口で行ってください。締切後はどのような事情があっても受け付けません。

### (2) 審査日時・場所

2017年12月3日（日）  
 小論文 9：30～10：30（60分）  
 面接 10：40～  
 ※面接等の場所については、当日、掲示します。

## 5 出願書類

次の書類を一緒に提出してください。

志願票 (pp.14～15 記入例 参照)	(A) 志願票	太枠の中を全て記入してください。
	(B) 写真票	試験期日の3ヶ月以内に撮影した <b>上半身脱帽正面 向無背景の写真(ヨコ3cm×タテ4cm、白黒・カラー を問いません。)</b> の裏面に氏名を記入した上で、 <b>枠 内に貼り付けてください。</b>
(A)(B)は切り離さずに提出してください。		

志願票 (pp.14~15 記入例 参照)	(C) 検定料領収書	検定料を銀行に納入後、切り離して <b>各自で保存</b> してください。
	(D) 検定料振込依頼票	<b>銀行で預ります。</b>
出身学校 調査書	文部科学省指定の様式により、成績は全学年にわたって記入の上、厳封し交付されたもの。(作成にあたっては13ページをご参照ください。) (高等学校卒業程度認定試験(大学入学資格検定含む)合格者又は合格見込みの者は、合格成績証明書又は合格見込成績証明書)	

**身体等に障がいがある者の特別措置について**

身体等に障がいがあり、受験及び入学に際し特別の配慮を必要とする志願者は、2017年11月2日(木)までに松山短期大学事務室(☎089-926-7267)へお問合せください。

**【一般公募推薦入試】(スポーツ・資格・学業成績)**

(1) スポーツ

「志願票(A)(B)」(※切り離さないでください)・「出身学校調査書」・「出身学校長の推薦書(様式1)」・「志望理由書(様式3)」・「競技成績証明書(様式4)(様式6)」(※新聞、賞状などの写し)又は「各都道府県当該種目専門部長(委員長)等証明書(様式5)」。

(2) 資格

「志願票(A)(B)」(※切り離さないでください)・「出身学校調査書」・「出身学校長の推薦書(様式1)」・「志望理由書(様式3)」・「資格証明書(様式6)」(※賞状などの写し)。

(3) 学業成績

「志願票(A)(B)」(※切り離さないでください)・「出身学校調査書」・「出身学校長の推薦書(様式1)」・「志望理由書(様式3)」。

**【社会人推薦入試】**

(1) 職を有する者

「志願票(A)(B)」(※切り離さないでください)・「出身学校調査書」・「職場の上司(部課長など)の推薦書(様式2)」・「志望理由書(様式3)」。

ただし、主婦あるいは主夫については「自己推薦書(様式3)」をもって推薦書にかえることができる。

(2) 特筆すべき社会的経験を有する者

「志願票(A)(B)」(※切り離さないでください)・「出身学校調査書」・「自己推薦書(様式3)」・「その事実を客観的に証明するもの(様式6)」。

(3) 30歳以上の社会人

「志願票(A)(B)」(※切り離さないでください)・「出身学校調査書」・「志望理由書・自己推薦書(様式3)」。

※なお、本学所定の用紙による推薦書に限る。

(高等学校卒業程度認定試験(大学入学資格検定含む)合格者については、出身学校調査書、出身学校長の推薦書に代えて合格証明書及び成績証明書を提出すること。

6 入学検定料の振込みについて

入学検定料 17,000 円 (銀行振込・窓口のみ)

(振込取扱期間：2017年11月13日(月)～2017年11月22日(水)午後3時まで)

- (1) 志願票の(A)～(D)票に必要事項を記入の上、切り離さないで銀行窓口へ提出し、入学検定料を振り込んでください。
- (2) 振込みが完了したら、志願票の(A)(B)(C)票を受け取り、(A)(C)票に受付銀行収納印があるかどうかを確認してください。
- (3) (C)票は、入学検定料の領収書です。各自で保存してください。
- (4) (A)票と(B)票は切り離さないで、他の出願書類とともに本学所定の封筒に入れ、『簡易書留・速達』にて郵送してください。(出願期間：2017年11月13日(月)～2017年11月22日(水)締切日消印有効)

(注) 一度、銀行へ振り込んだ入学検定料は返還できません。

※銀行は最寄りの都市銀行、地方銀行、信用金庫をご利用ください。

銀行備付けの「振込依頼書」を使用する場合

銀行によっては、銀行備付けの「振込依頼書」に書きかえを依頼される場合があります。その時は次の事項に注意してください。

- (ア) 電信用振込依頼書を使用する。
- (イ) 振込先は、下記の通りにする。  
伊予銀行 本店 普通預金 口座番号 1023389
- (ウ) 口座名は「学校法人松山大学」(フリガナは「ガク マツヤマダイガク」)と記入する。  
※口座名は「松山短期大学」ではありません。
- (エ) 依頼人欄は印刷されているコードにつづけて志願者本人の氏名を記入する。
- (オ) (A)、(C)票も必ず収納印を押してもらう。

7 受 験 票

(1) 受験票について

- ① 出願手続きが完了した志願者に対して、出願締切後に「受験票(はがき)」を簡易書留で送付します。
- ② 記載事項に誤りがあれば、至急、松山短期大学事務部まで連絡してください。  
連絡先 松山短期大学事務室 ☎(089)925-7111 (代表)

(2) 受験番号について

受験番号(4桁)は次のようになっています。出願資格により受験コードは違います。

2      001  

  
 受験コード                      個人番号

**8 受験上の注意事項****(1) 試験場の下見について**

試験場の教室割当は、12月2日(土)の午後3時頃から正門に掲示します。

なお、下見をする場合、建物に入ることはできません。

**(2) 試験場への入室について**

- ① 受験生は午前9時20分までに入室してください。
- ② 遅刻は認めませんから、時間に十分余裕をもって試験場に到着してください。
- ③ 試験教室では、机の上に受験番号を表示していますから、受験生は自分の番号の席に着き、受験票を番号札の手前においてください。

**(3) 受験票について**

試験日当日は、受験票を必ず携帯してください。万一忘れた場合は、入試本部(短期大学事務室)へ申し出て再発行を受けてください。

**(4) 筆記具等について**

- ① 筆記具はHBの黒鉛筆に限ります。  
(シャープペンシル、ボールペン、万年筆、色鉛筆は使用できません)
- ② プラスチック消しゴム、鉛筆削は必ず持参してください。
- ③ 下敷の使用は認めません。ただし、机の状況が悪い場合は監督者の判断により認めますので、その時は申し出てください。

**(5) 小論文作成中の注意事項**

- ① 小論文作成は、午前9時30分から開始します。「開始」・「終了」等は監督者の指示に従ってください。
- ② 小論文用紙は開始の指示があるまで触れてはいけません。
- ③ 開始後30分以内は退室できません。
- ④ 30分経過後、作成が終わった者は、挙手し、監督者の確認を得てから、小論文用紙を伏せて退室してください。退室後は小論文の時限終了まで再入室できません。
- ⑤ 病気、用便等の場合は、監督者が付き添って一時退室を許可しますが、時間の延長は認めません。
- ⑥ 終了時刻の5分前からは退室できません。
- ⑦ 試験終了後は監督者が用紙を回収し、退室の指示があるまで着席してください。
- ⑧ 用紙は持ち帰らないでください。
- ⑨ 退室時に机の受験番号シールをはがして、各自で処分してください。

**(6) 用紙について**

小論文の作成が終わったら、用紙にゴミ、消しゴムのくず等が残らないよう取り除いてください。

**(7) 面接について**

実施要領については、当日小論文作成終了後に説明します。

**9 合格発表**

日時：2017年12月8日(金) 午前11時

方法：本学所定の掲示板に合格者受験番号を掲示します。

- (1) 合格発表は上記のとおり発表するとともに、本人宛の志願票(A)に記入されている住所(連絡先)に**合格通知書・入学手続書類を送付**します。
- (2) 補助的な手段としてインターネット(松山短期大学HP)で**合格発表日の正午から48時間**合否を照合できます。
- (3) 電話による合否の問い合わせには**一切応じません**。
- (4) 合否電報については、**本学では行っていませんので、一切の責任を負いません**。

**10 入学手続**

(1) 入学金等納入金

入学金等納入金 納入期間	2017年12月8日(金)～12月21日(木)午後3時
-----------------	-----------------------------

- ① 納入金は、全て**銀行振込**です。
- ② 入学金 90,000 円と前期分の授業料・教育充実費 210,000 円の計 300,000 円を一括して納付してください。
- ③ **一度納入された入学金は返還しません**。  
授業料・教育充実費は、2018年3月30日(金)までに入学辞退を届け出た場合は返還します。

**【参考】学費・諸費(2017年度入学者)年額**

区 分	第1年度(入学年度)	第2年度
入 学 金	90,000	—
授 業 料	330,000	330,000
教 育 充 実 費	90,000	90,000
合 計	510,000	420,000

※上記学費のほかに諸会費等委託徴収分として、20,000 円程度が必要です。

※入学金、授業料、教育充実費は非課税です。

※在学中に授業料・教育充実費の改定を行った場合は、改定後の授業料・教育充実費を適用します。

(2) 入学手続書類提出期間

合格通知時に連絡します。

※ 入学手続きの期限を見落とさないよう注意してください。

**期限を過ぎての手続きは、いかなる理由があっても認めません。**